

***日本天文学会から古い天文月報譲渡、収蔵 (Vol. 14~Vol. 59)**

2014年11月6日、日本天文学会から古い天文月報を譲渡された。Vol.14は大正10年(1912年)に発行されたもので、Vol.59は昭和41年(1966年)出版である。実に54年間に及んでいる。残念なことにVo.38、Vol.39が欠如しているが、これは1945、1946年で戦争のため発行できなかったものである。

これらは、和歌山県有田川町の方が父上の遺品を日本天文学会に託したものであったが、学会でも倉庫が手狭になり、国立天文台でアーカイブの仕事を進めている筆者に託したものである。引き受けた天文月報は2巻ずつ合本・製本されている。写真1が第14巻、15巻の合本されたもの、写真2が第14巻第1号の表紙である。第14巻第1号の記事には、新星総攬(4)山本一清、楡池隕石の落下状況(1)神田茂、雑報として木星による恒星の掩蔽、恒星の銀河密集度、支那の古天文儀、星の色の古代観測、白鳥座第3新星の観測、交番照射による固有運動搜索、白鳥座新星、第86回天文学談話会記事、昨年10月27日の月食などの記事がある。

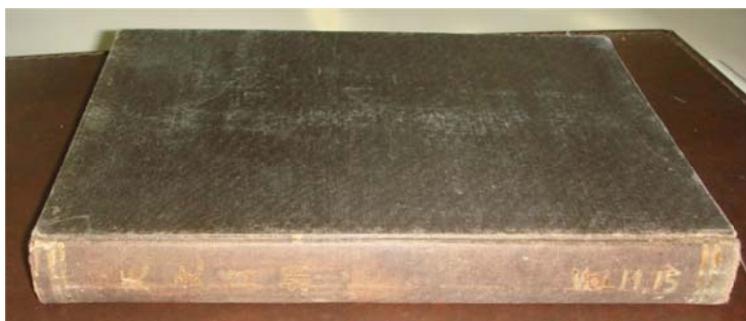


写真1 合本製本された第14、15巻

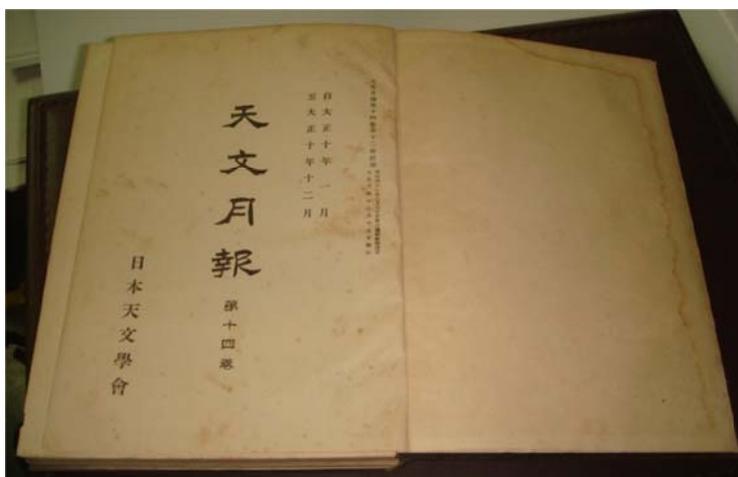


写真2 第14巻第1号の表紙

以下が今回アーカイブ下天文月報のリストである。

- 1) 天文月報第 14、15 巻合本製本したもの
- 2) 天文月報第 16、17 巻合本製本したもの
- 3) 天文月報第 18、19 巻合本製本したもの
- 4) 天文月報第 20、21 巻合本製本したもの
- 5) 天文月報第 22、23 巻合本製本したもの
- 6) 天文月報第 24、25 巻合本製本したもの
- 7) 天文月報第 26、27 巻合本製本したもの
- 8) 天文月報第 28、29 巻合本製本したもの
- 9) 天文月報第 30 巻合本製本したもの
- 10) 天文月報第 31、32 巻合本製本したもの
- 11) 天文月報第 33、34 巻合本製本したもの
- 12) 天文月報第 35、36、37 巻合本製本したもの
- 13) 天文月報第 40、41、42、43 巻合本製本したもの
- 14) 天文月報第 44、45 巻合本製本したもの
- 15) 天文月報第 46、47 巻合本製本したもの
- 16) 天文月報第 48、49 巻合本製本したもの
- 17) 天文月報第 50、51 巻合本製本したもの
- 18) 天文月報第 54、55 巻合本製本したもの
- 19) 天文月報第 56、57 巻合本製本したもの
- 20) 天文月報第 58 巻合本製本したもの
- 21) 天文月報第 59 巻合本製本したもの

写真 3 が、第 59 巻が合本製本されたもの、写真 4 が第 59 号第 1 号の表紙である。その表紙写真は内之浦における 9-KM 型観測ロケットが発射台に乗ったものである。

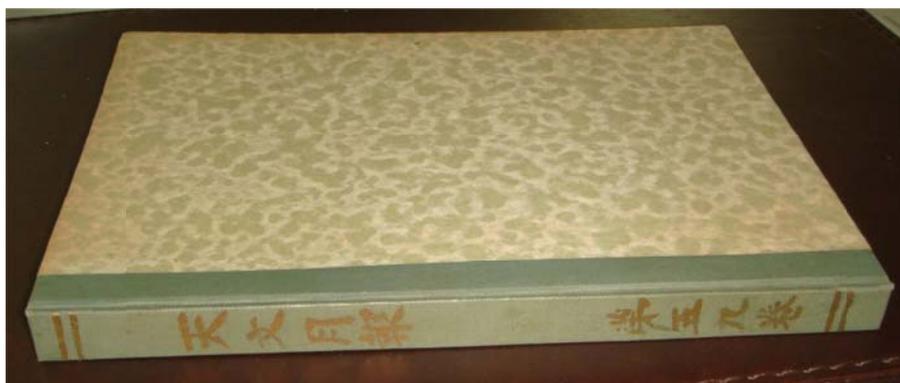


写真 3 第 59 巻の合本製本されたもの

この巻の 1 号の表紙を見て時代の流れを実感した。何と観測ロケットの写真であった。また、この巻のページを見て、更に感激したのである。X 線天文学、赤外線天文学の夜明けに記事と言えるものが並んでいたのである。写真 5 が解説記事の目次である。

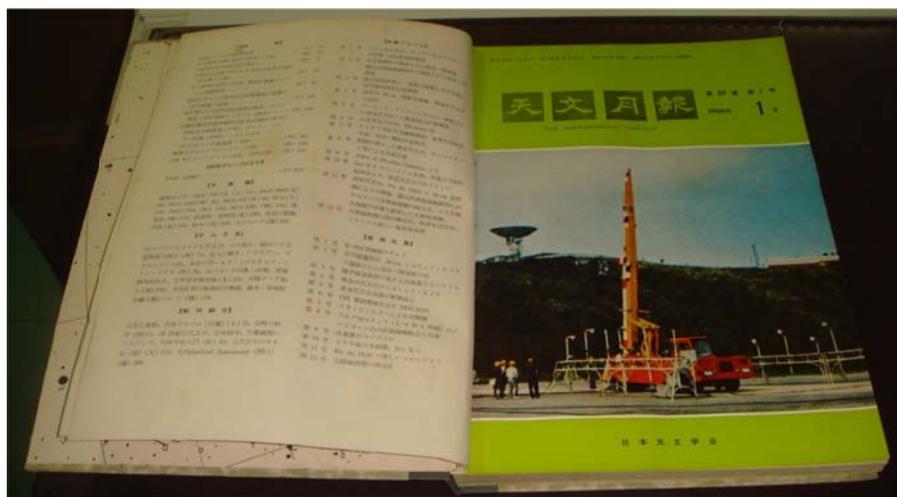


写真4 第59巻1号の表紙写真

天文月報 第59巻(1966)

総目次

【解説記事】

	号	頁
X線天文学	松岡勝	(I) 4
星のモデルの新しい計算法	内田寿一	(I) 15
彗星大気の電離について	木村博	(II) 30
環消失期の土星観測	関口直甫	(II) 42
緯度変化から極運動へ	奥田豊三	(III) 52
極運動における新しい自由章動周期の発見	須川力	(III) 56
星の非一様回転運動	角田忠一	(III) 63
赤外線天文学	松本敏雄, 奥田治之, 杉本大一郎	(IV) 78
太陽の大気振動	内田豊	(V) 100
地球型惑星の地殻	宮本正太郎	(VI) 122
XRフィルムの天体写真観測上の効用について	藤波重次	(VI) 124
岩石と隕石表面反射光中の偏光成分について	早川和夫	(VI) 133
地球外気圏(I)	松浦延夫	(VII) 146
地球外気圏(II)	松浦延夫	(VIII) 166
低温度星の大気構造(I)	辻隆	(IX) 188
さそり座X線源の光学的同定	大沢清輝	(X) 208
低温度星の大気構造(II)	辻隆	(X) 217
星間雲と星の誕生	菊池仙	(XI) 228
月のクレーター成因論の問題点(1)	都城秋穂	(XI) 239
月のクレーター成因論の問題点(2)	都城秋穂	(XII) 266

写真5 第59巻の解説記事の目次

解説記事の目次をみてX線天文学という文字が目飛び込んできた。筆者はX線天文学の夜明けに立ち会っていたのである。第59巻第10号の記事に大沢清輝先生の「さそり座X線星の光学的同定」という記事がある。この記事の写真などを準備したのは筆者である。第59巻10号の表紙が写真6、その号の月報アルバムの写真7が、筆者が用意したものである。当時の興奮した研究室の熱気を思い出す。

50年の時を経て、アーカイブの仕事をしていてこのような懐かしい記事に出会ったことも何かの因縁であろうか！

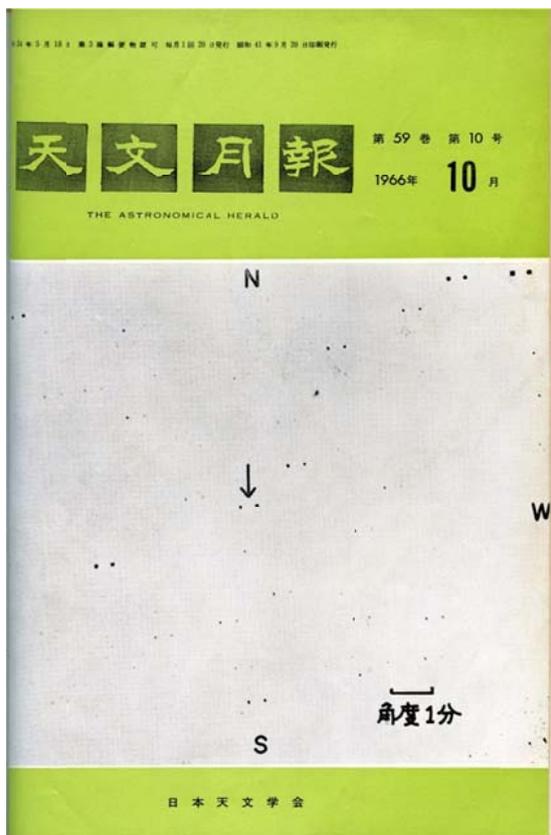


写真6 第59巻10号の表紙

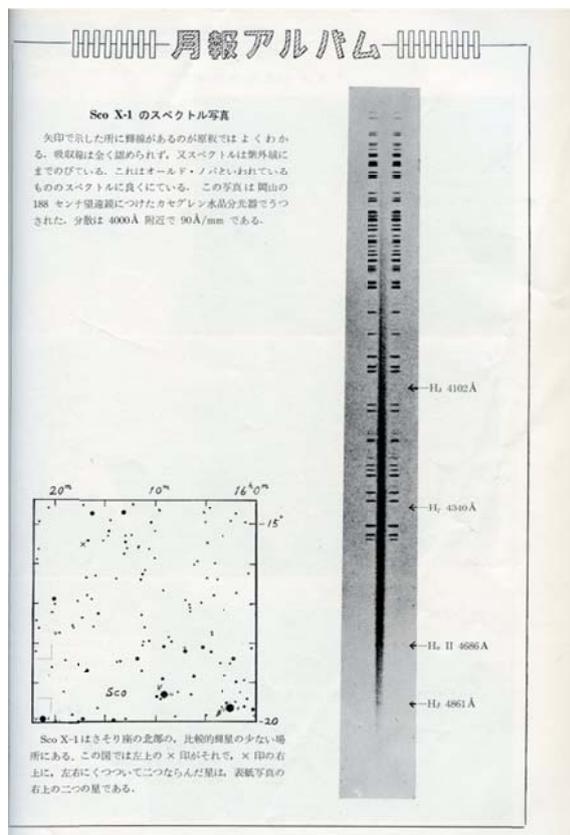


写真7 第59巻10後の月報アルバム

大沢先生はじめ関係された多くの研究者がはすでに他界された。その頃のことが懐かしく思い出される。

これらアーカイブ新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp